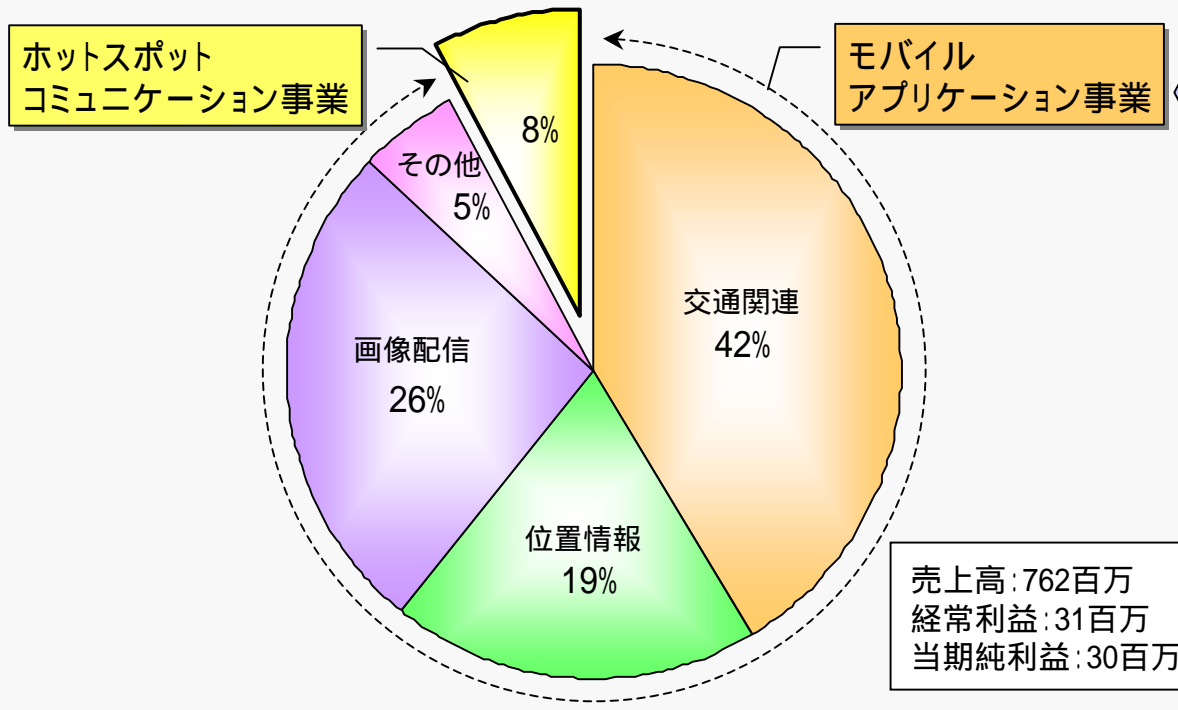


第6期(2004年3月期)の事業戦略

2004年3月期通期業績目標

- モバイルアプリケーション事業で増収、安定した利益を確保。
- ホットスポットコミュニケーション事業で、AirCompassを応用した業務用パッケージ開発案件を開拓。

2004年3月期売上構成予想

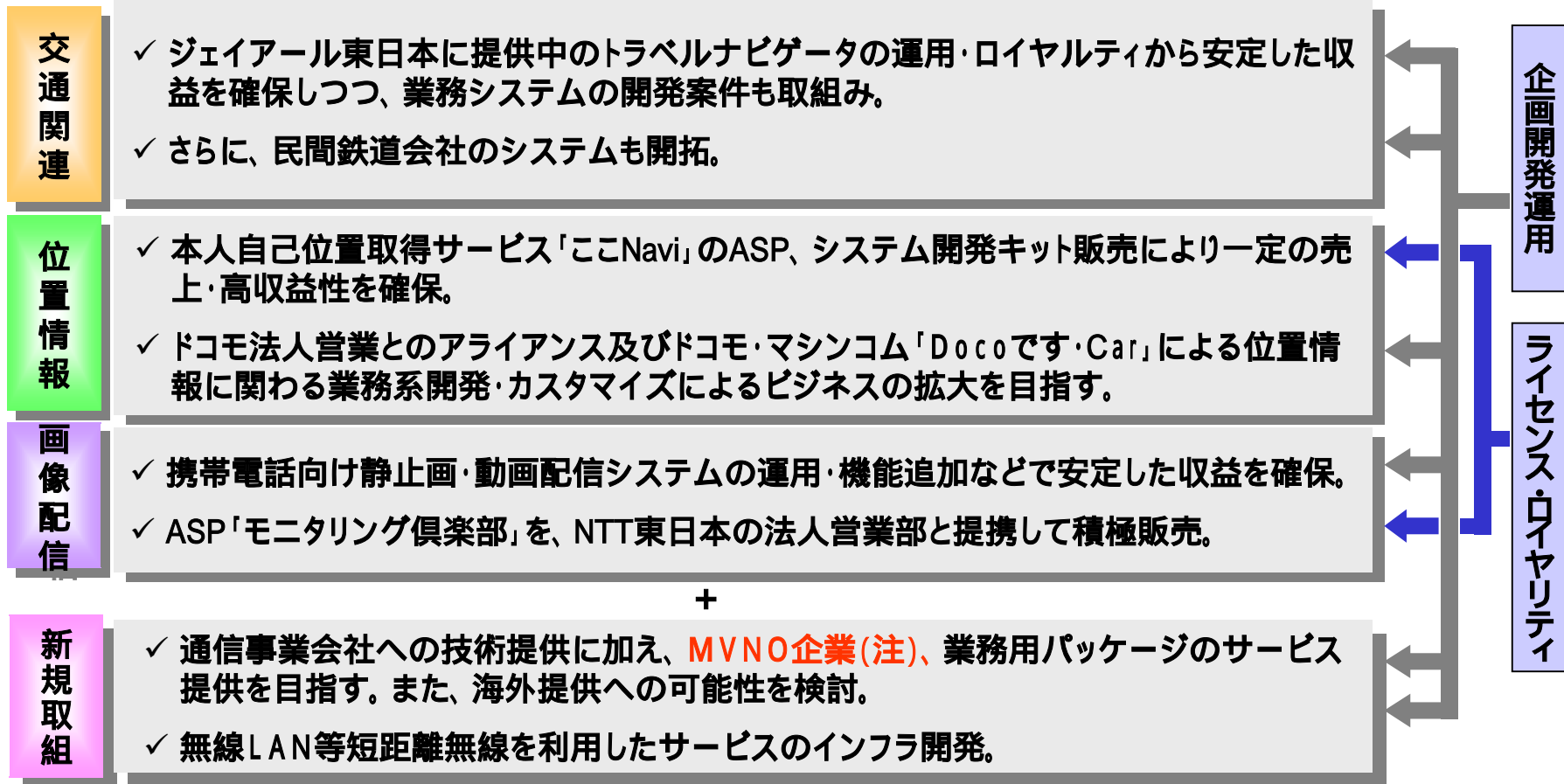


◆ B2Bインフラ構築によるデファクトの獲得、および収益確保
 ◆ B2C拡大のためパートナーと協力したプロモーション

◆ 安定した顧客を中心に増収、かつ収益率確保
 ◆ 交通関連を中心に、バランスの取れた売上構成

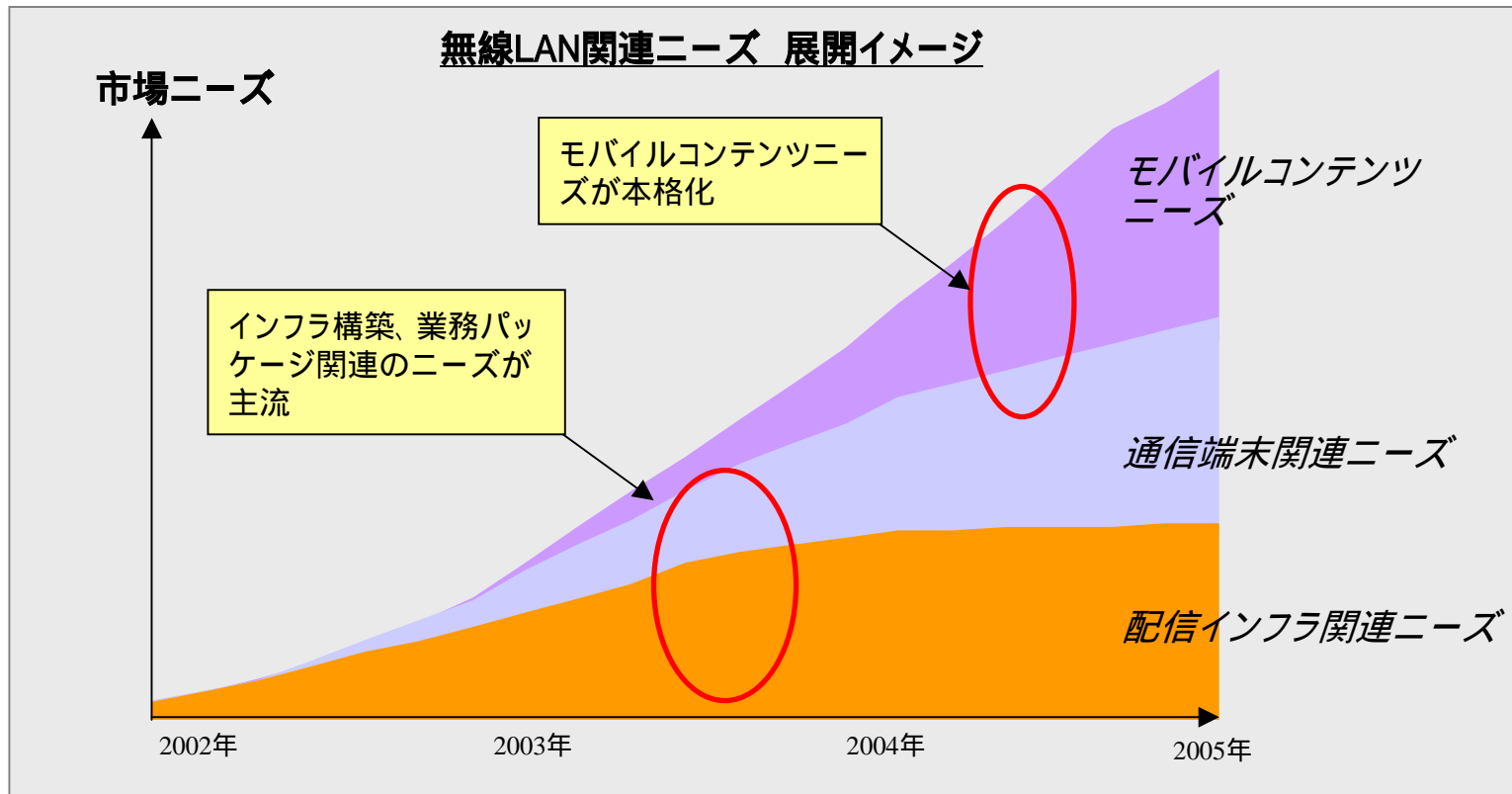
事業戦略、重点課題 -モバイルアプリケーション事業-

- 企画開発運用、ライセンス・ロイヤリティの両面展開を今後も継続。



無線LAN関連サービス 展開予測

- 今年度は無線LAN配信インフラ準備段階、ニーズの中心は業務パッケージ関連
- モバイルコンテンツニーズの本格化はインフラ・端末普及後の2004年中頃と予想



事業戦略、重点課題 -ホットスポットコミュニケーション事業-

- 無線LAN倶楽部によるAirCompassの普及に加え、この配信システムを応用した業務パッケージの開発・提供を目指す。

無線LANコンテンツ配信

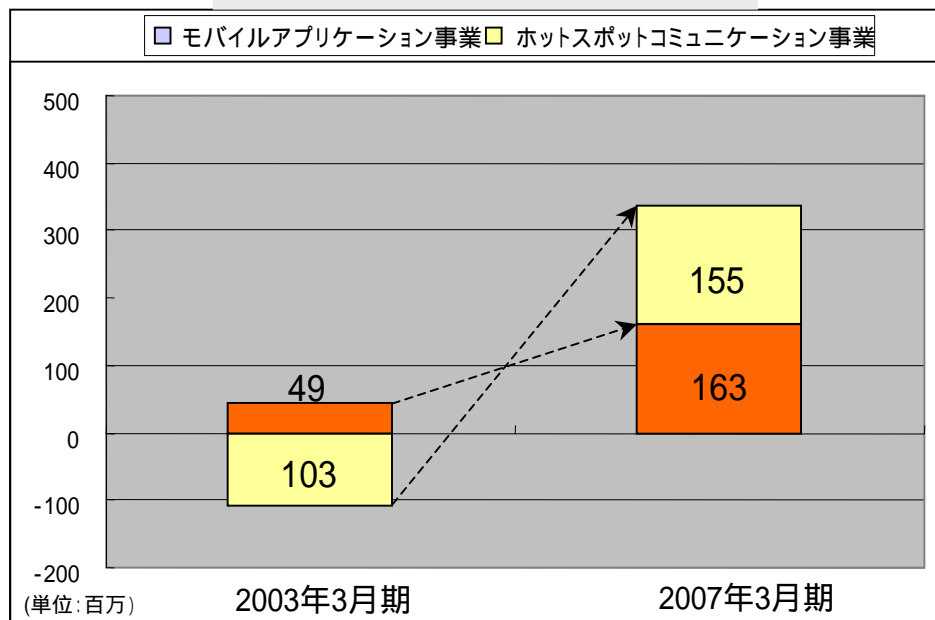
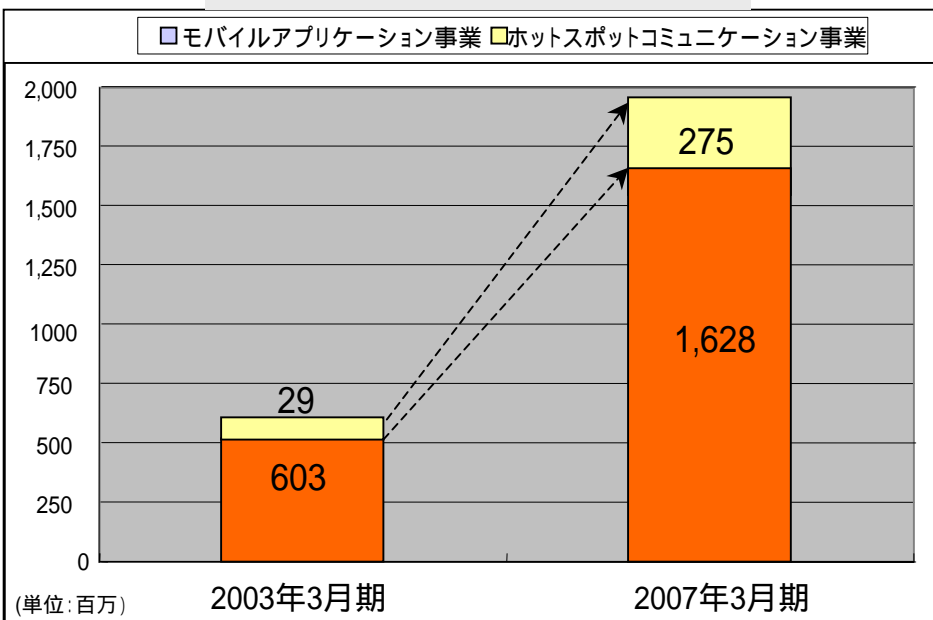
- ✓ NTT - BP、鉄道会社との協力による「無線LAN倶楽部」の会員ユーザー増加。
- ✓ 様々な規格のPDA / OSに対応するための「AirCompass」のカスタマイズ。
- ✓ 「無線LAN倶楽部」で提供するモバイルコンテンツの多様化、ダウンロードの促進。
- ✓ PHS、PDC等既存通信システムと無線LAN配信のシームレス通信におけるシステムの開発。
- ✓ 無線LAN以外の短距離無線(赤外、Bluetooth、非接触ICタグ等)への対応。
- ✓ NTT - BP以外の通信事業会社に対する、コンテンツ配信インフラとしての「AirCompass」の提供。それに伴う開発・カスタマイズ・運用収益の獲得。
- ✓ シールトロニクス社との提携による携帯電話向け著作権保護機能を備えた配信システムの開発。
- ✓ 通信事業会社 法人営業セクションとの協力による、法人向け業務用パッケージの開発・提供。
- ✓ 無線系VoIPとの連携機能の開発。
- ✓ 次世代携帯電話向けへの検討。

中期業績目標

- 2007年3月期には売上1,903百万、営業利益318百万が目標。

売上高目標: 1,903百万

営業利益目標: 318百万



ご質問・お問い合わせ

本日はありがとうございました。

株式会社ビーマップ

〒114-0002

東京都北区王子1 - 6 - 8 安田生命王子ビル

社長室 IR担当 (麻生、酒井)

TEL 03 - 3919 - 4391 FAX 03 - 3919 - 4435

E-mail: ir@bemap.co.jp

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しの上に全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなされるようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようお願い致します。